





前立腺被膜下摘出術を受ける方の入院診療計画書(2)

退院基準: 排尿困難が改善している・疼痛をコントロールできる・炎症が無い・高度な血尿がない

	外来及び手術前	手術前日(/ /)	手術当日(/ /)	手術当日(後)	術後1日目
検査・治療・処置	血液検査 胸部・腹部レントゲン撮影 心電図検査 肺機能検査 動脈からの採血 (血液中の酸素濃度を調べます。) 上記の検査を行います。 麻酔科の診察があります。		朝7時頃、浣腸を行います。 リストバンドをつけます。	手術直後は15~30分毎に検温しますが、その後は、夜に1時間毎に行います。 酸素・心電図モニター・血液中の酸素濃度を測る機器を指につけます。 採血をします。 尿道の管を体に固定し、水で持続洗浄しています。	体温・脈拍・血測りします。 酸素・心電図モニターははずします。 ガーゼ交換をし血液検査とレントゲンがあります。 血尿の程度によ
薬剤	普段内服している薬がありましたらお知らせ下さい。 抗生薬のアレルギーの問診をします。 	21時に下剤2錠お飲みください。		点滴を行います。 痛みがある時は痛み止め、熱がある時は解熱剤を使うことがあります。 吐き気があれば看護師にお知らせ下さい。 手術中に背中から痛み止めの管が入ることがあります	
安静度	普段通りの生活ができます。	病棟内自由です。		ベッド上安静になります。(寝返りはできます。)	歩行の許可がで
リハビリテーション	仰向きで深呼吸の練習をしてください。 術後の身体機能低下が予測される場合、術前より理学療法士によるリハビリテーションを開始します。			目が覚めたら深呼吸して下さい。	看護師(及び理
排泄		制限はありません	制限はありません	手術中に尿道に管が入ります。	
清潔	入浴できます	手術する部位の毛を剃りお臍の掃除をします。その後、入浴・シャンプー・爪切りを済ませてください。	油分の多いクリームをつけたり、マニキュアや化粧は止めてください。時計、アクセサリ、入れ歯、外せるものは外してください。		回復室で体を拭に着替えます。(看護師が行い
食事栄養管理		夜0時からは水や食事をとることはできません。	水や食事をとることはできません。 		回診後より水分許可が出来ます。昼より5分粥、夕より7分粥(食事の開始は遅あります。)
説明指導教育	病棟の案内をします。手術前後の経過について説明します。(主治医・看護師) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> <手術の必要物品> バスタオル2枚、タオル1枚、腹帯3枚 前開きのパジャマ2組、下着2枚 オムツ1枚、ビニール袋1枚 洗面用具、コップと曲がるストロー 入れ歯入れ(必要時) ひとつずつに名前を書いてください。 </div>	手術室看護師の訪問があります。薬剤師から薬の説明があります。  眠れない時には、看護師にお知らせ下さい。 	手術室に入室する30分前にうがいと排尿を済ませて下さい。その後回復室に入室し、手術着に着替えます。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> 手術室に入室する時間(時分の予定) ご家族のかたは、手術が始まりましたら、A棟5階食堂でお待ち下さい </div>	大切な管がたくさん入っています。抜かないように気をつけましょう。目がさめたら、深呼吸をしましょう。痰は飲み込まずに出して下さい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> ご家族の方へ主治医から手術結果 </div>	

